

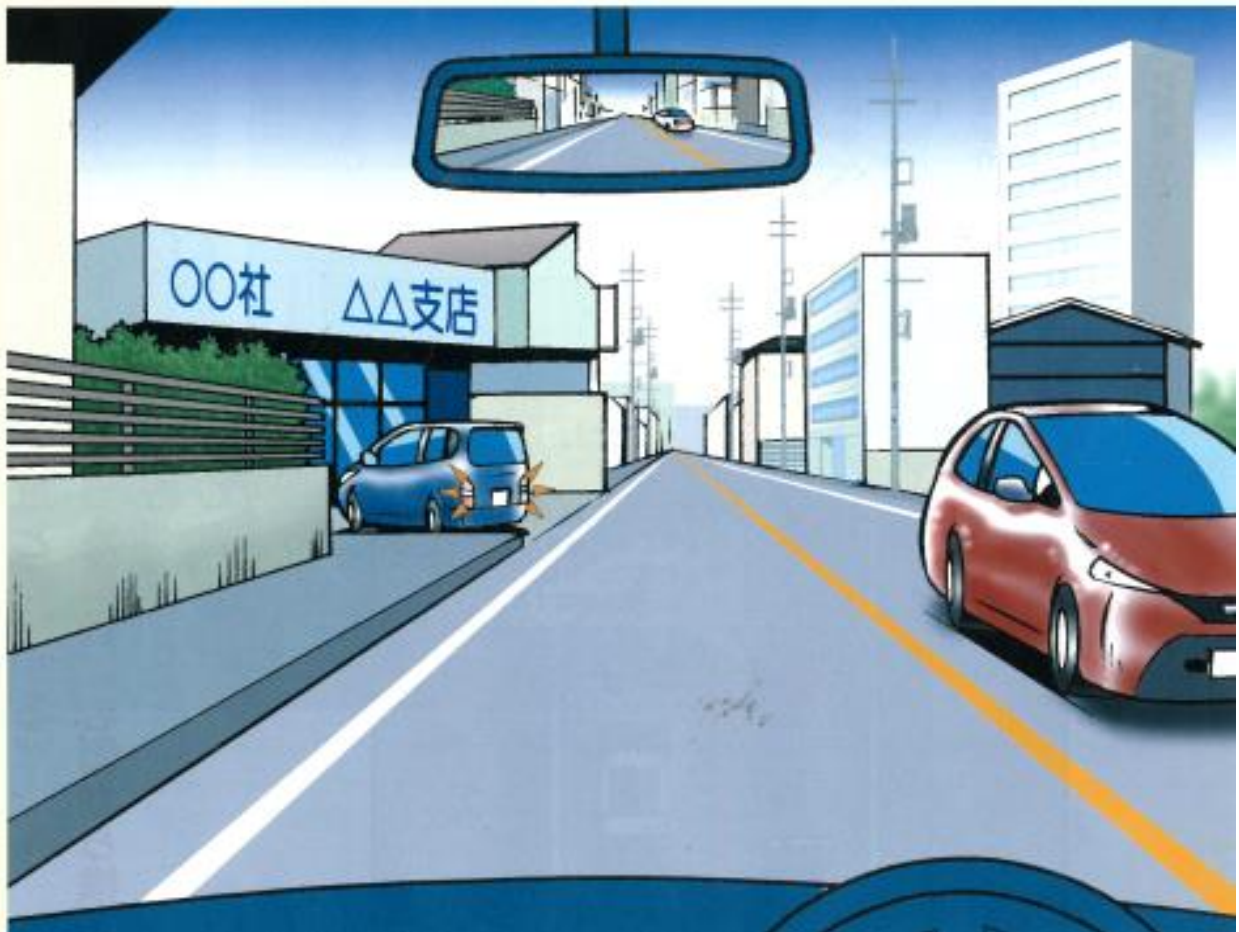
今月のKYT（危険予知トレーニング）

片側1車線道路を通行しています。前方には路外施設からバックで道路に出ようとしている車があります。

自車はこのまま直進したいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう

Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？



答えは次ページへ

◎ 予想される危険を記入して下さい。氏名

1

2

3



知 予 預 知
危 険 イ
ポ イ ト

- ① バックしてきた車と衝突する。
- ② 対向車とすれ違った直後に右側から横断してきた歩行者と衝突する。

バックしている車の動静に注意を払う

バックしている車が自車の接近に気づいていないおそれがあります。「先に行ってしまうおう」と安易に走行していると、バック中の車と衝突する危険があります。

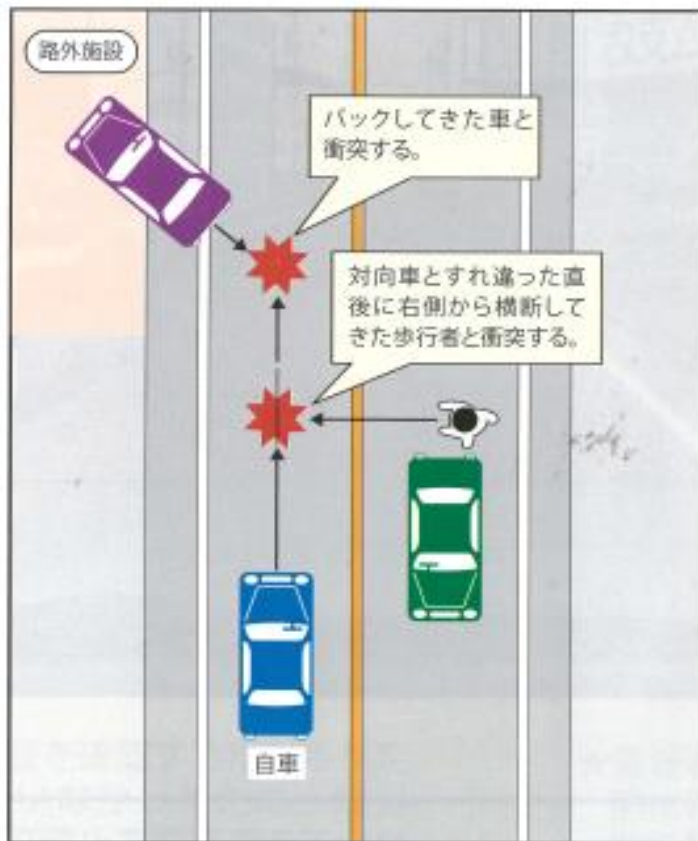
バック中の車の動静を確認し、自車に気づいていない様子であれば、停止してバックを優先させましょう。

対向車の通過後に右側から横断してくる歩行者を予測する

対向車とすれ違った直後に右側から横断してきた歩行者と衝突する事故が発生しています。

この場面では、対向車を作る死角に隠れた横断歩行者を予測しておきましょう。

出退勤時や夕方といった、人や車の行き来が増える時間帯はとくに注意しましょう。



バックしている車を見つけたときは、減速して慎重に接近すること。

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。